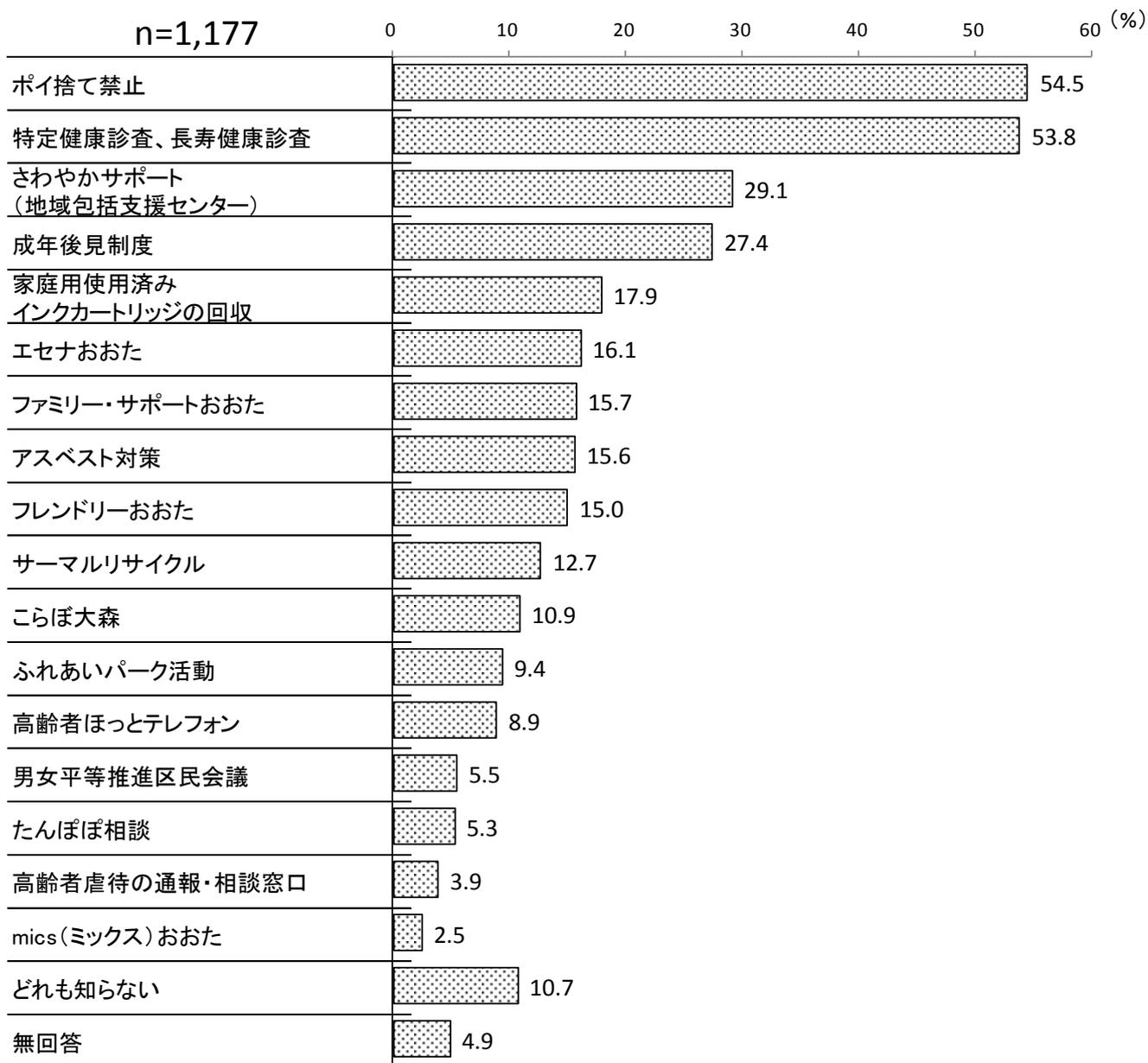


## 1.7 区政への関心と要望

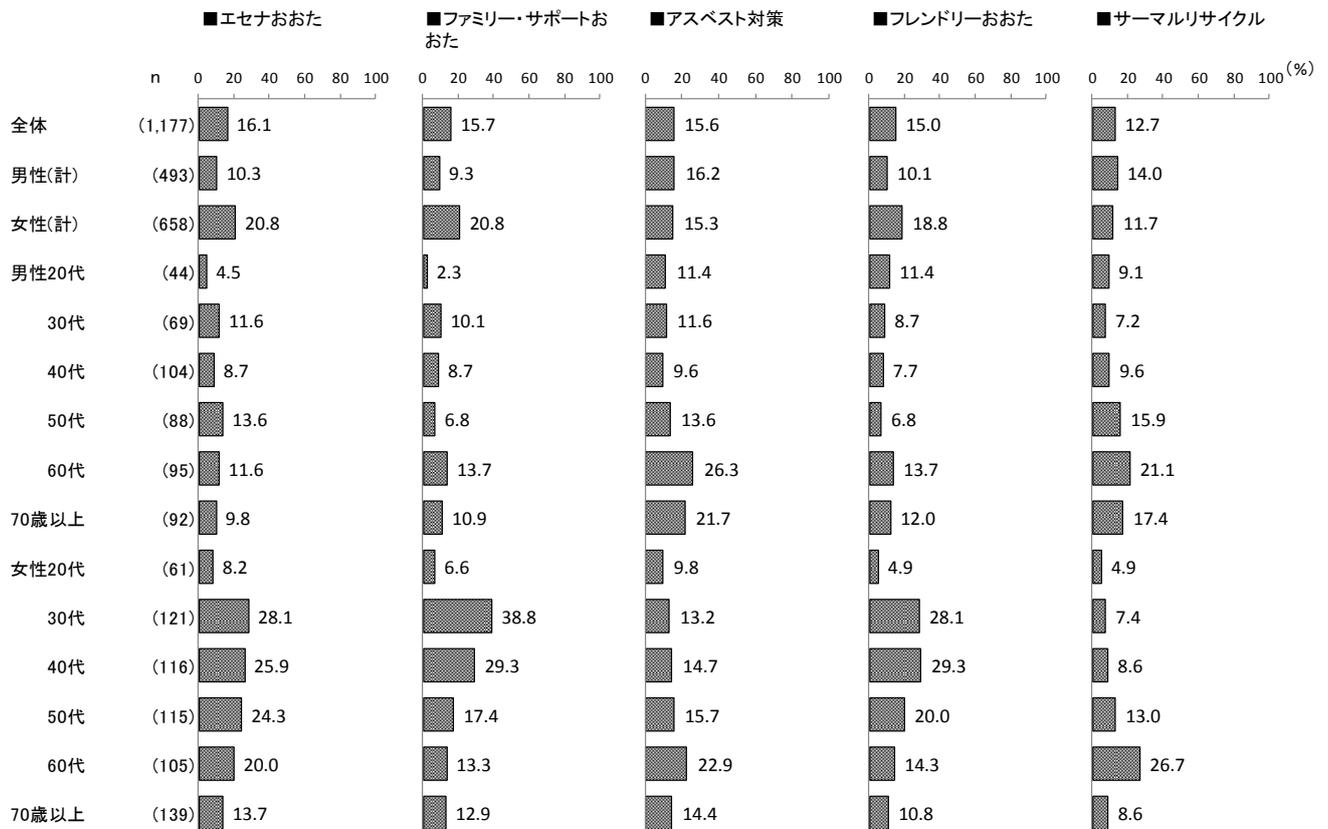
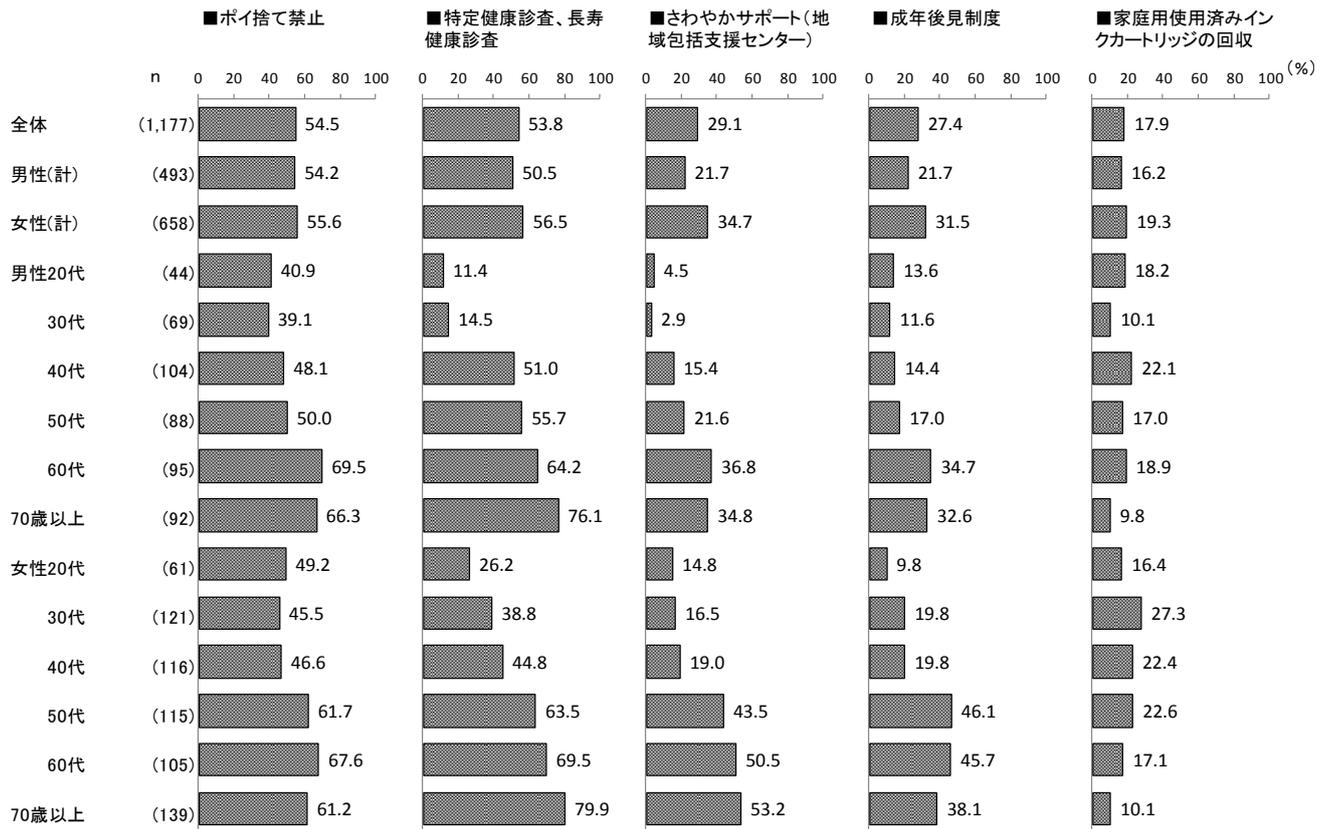
問 29 以下の区の制度、施策、施設のうち、あなたをご存知なものをすべて挙げてください。

(○はいくつでも)



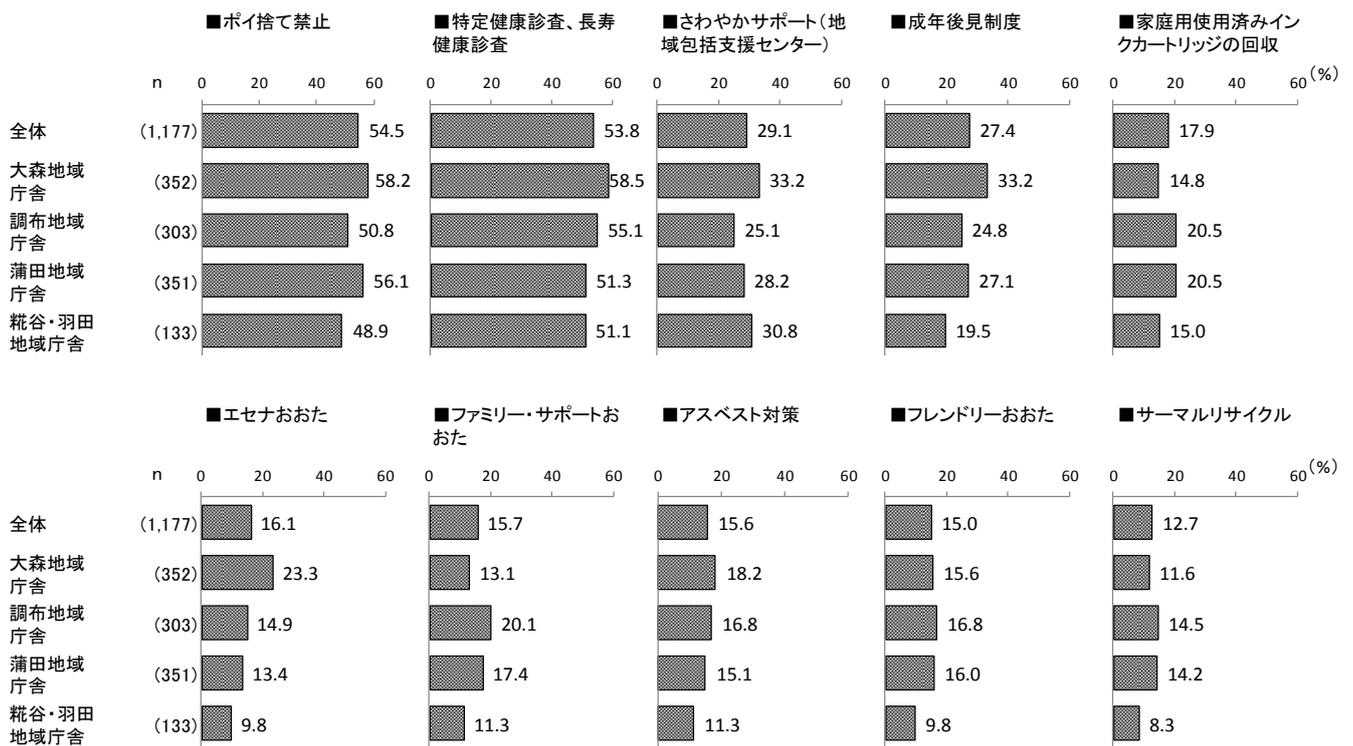
- ・全体で見ると、「ポイ捨て禁止」が54.5%と最も高い割合となっている。次いで、「特定健康診査、長寿健康診査」(53.8%)、「さわやかサポート (地域包括支援センター)」(29.1%)、「成年後見制度」(27.4%)、「家庭用使用済みインクカートリッジの回収」(17.9%)の順となっている。
- ・前回調査と同様に「ポイ捨て禁止」が前回56.3%、今回54.5%、次いで「特定健康診査、長寿健康診査」前回46.3%、今回53.8%、「成年後見制度」が前回27.2%、今回27.4%となっている。

【区の制度・施策・施設の認知度×性／年代別（上位10項目）】



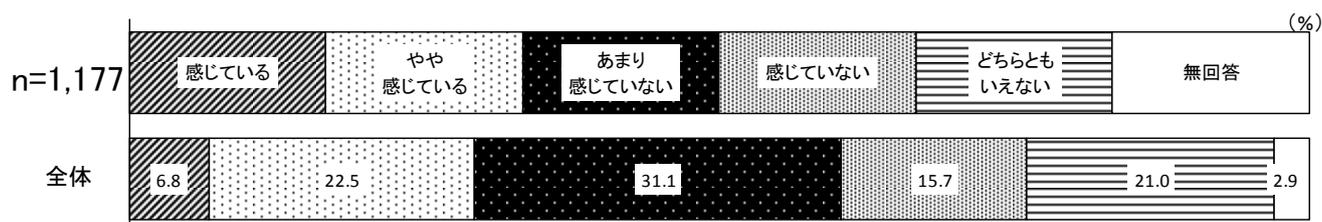
- ・上位 10 項目を性別にみると、「さわやかサポート（地域包括支援センター）」では女性（計）が 34.7%と男性（計）21.7%に比べ 13.0 ポイント、「エセナおおた」では女性（計）が 20.8%と男性（計）10.3%に比べ 10.5 ポイント、「ファミリー・サポートおおた」では女性（計）が 20.8%と男性（計）9.3%に比べ 11.5 ポイント高くなっている。「フレンドリーおおた」では女性 30 代が 28.1%、40 代が 29.3%、「サーマルリサイクル」では女性 60 代が 26.7%と他の年代に比べ高い割合となっている。全体的に女性の方が男性よりも認知している項目が多い結果となっている。
- ・年代別にみると、男性 60 代では「ポイ捨て禁止」が 69.5%、「アスベスト対策」が 26.3%と他の年代に比べ高い割合となっている。
- ・女性 30 代では「エセナおおた」が 28.1%、「ファミリー・サポートおおた」が 38.8%と他の年代に比べ高い割合となっている。
- ・また、男女とも年代があがるほど「特定健康診査、長寿健康診査」の認知度が高くなる傾向となっている。

【区の制度・施策・施設の認知度×地域庁舎管内別（上位10項目）】



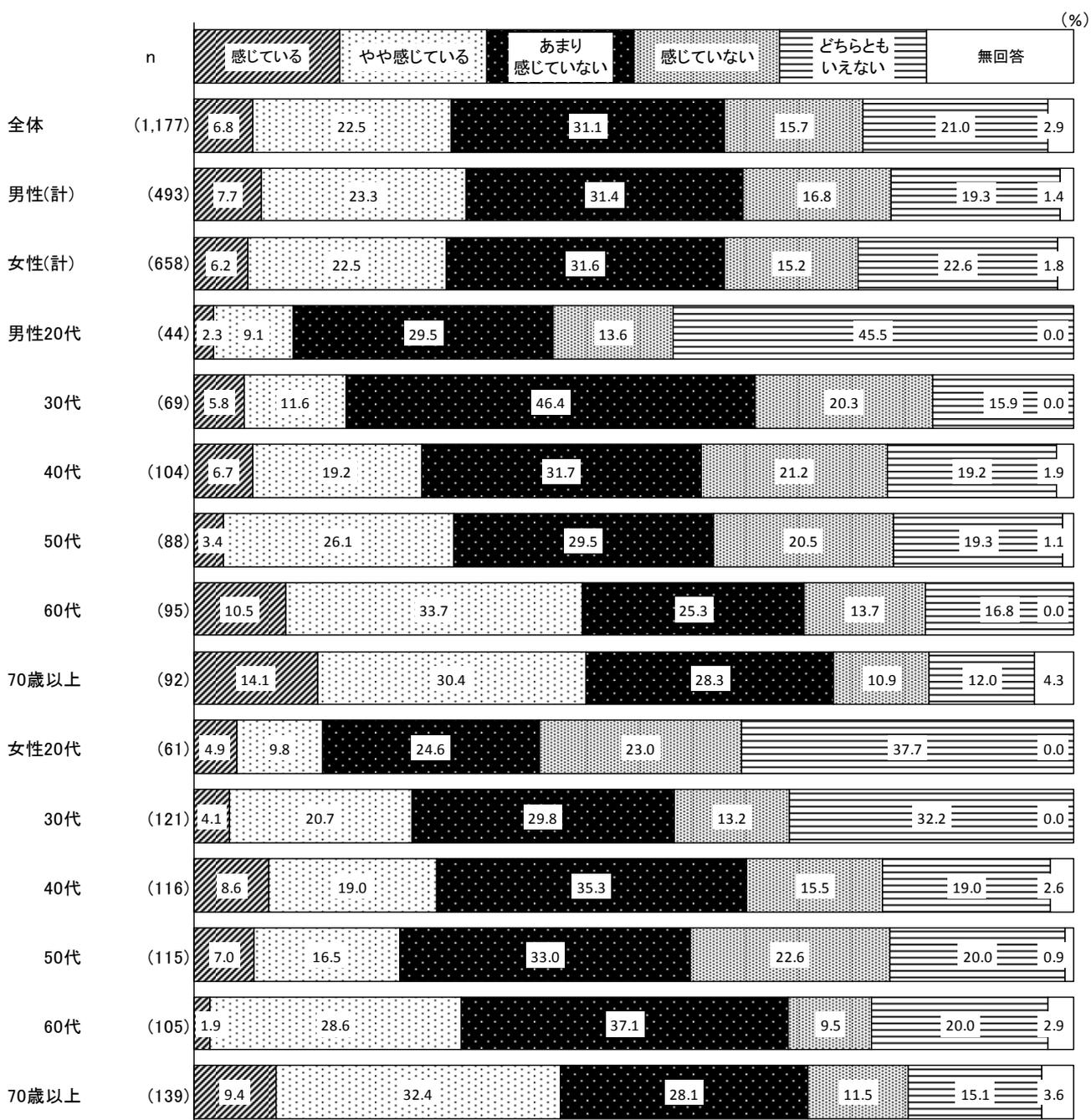
- ・上位10項目を地域庁舎管内別にみると、大森地域庁舎管内では「エセナおおた」(23.3%)、調布地域庁舎管内では「ファミリー・サポートおおた」(20.1%)が他の地域庁舎管内に比べ高い割合となっている。
- ・また、上位10項目には入っていないが大森地域庁舎管内では「こらぼ大森」(20.7%)が他の地域庁舎管内に比べ高い割合となっている。

問 30 あなたは、区政情報が適切に公開されていると感じていますか。(○は1つ)



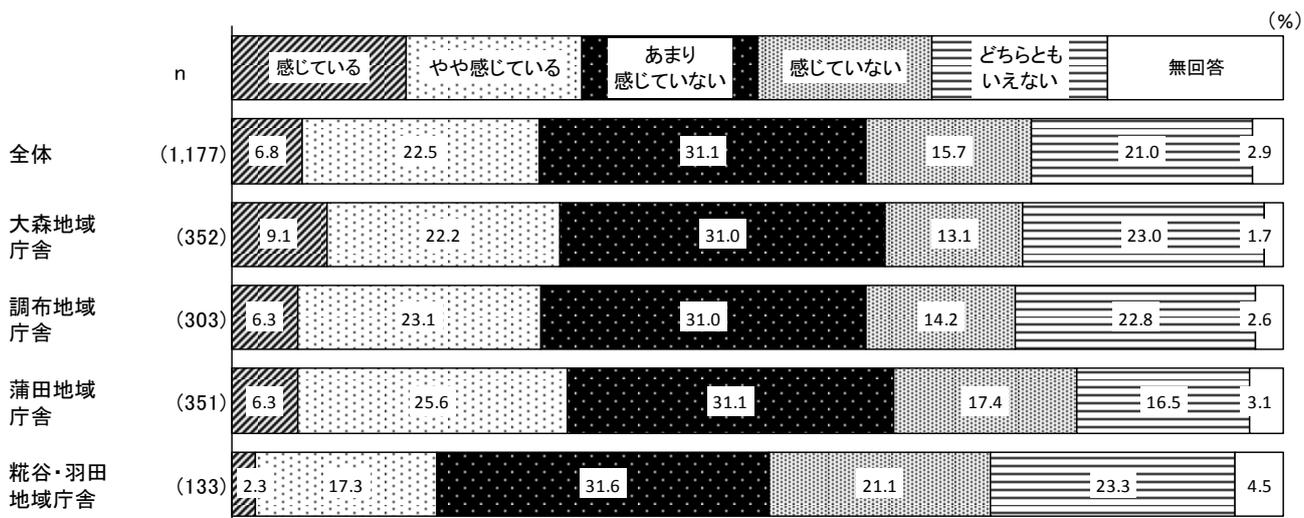
- ・全体では、「あまり感じている」が31.1%と最も割合が高くなっている。次いで、「やや感じている」(22.5%)、「感じていない」(15.7%)、「感じている」(6.8%)の順となっている。
- ・「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている(計)』という人は29.3%、「あまり感じている」と「感じていない」を合わせた『感じていない(計)』という人は46.8%という結果となっている。

【区の情報公開×性／年代別】



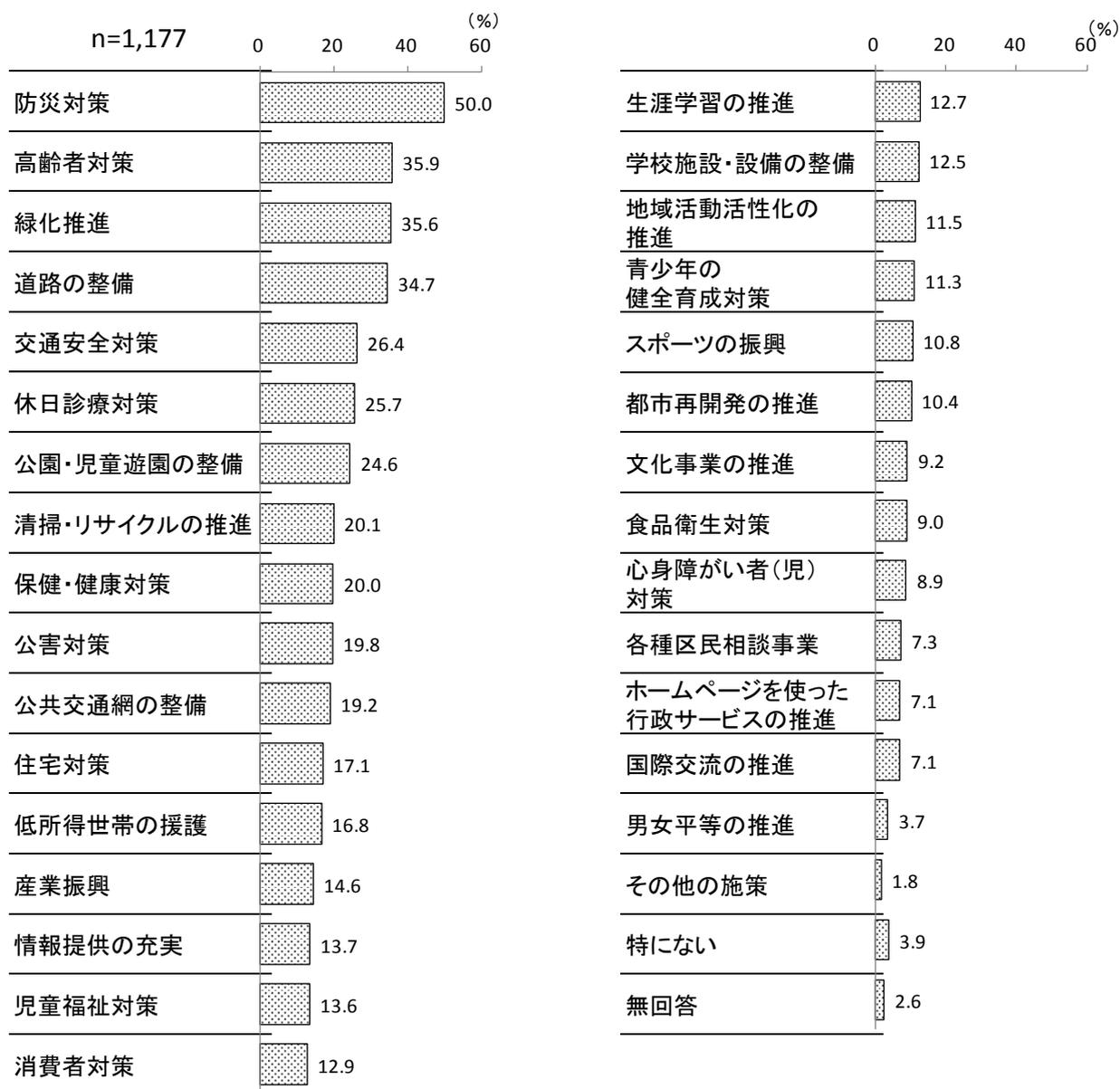
- ・性別にみると、「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている (計)』という人は男性 (計) で31.0%と女性 (計) 28.7%に比べ2.3ポイント高くなっている。
- ・年代別にみると、男性20代では『感じている (計)』という人は11.4%と他の年代に比べ低い割合となっている。一方、男性60代以上では『感じている (計)』という人が4割台半ば近くとなっている。
- ・女性20代では『感じている (計)』という人は14.7%と1割台半ば近くにとどまる。70歳以上では『感じている (計)』という人が41.8%と4割強となっている。

【区の情報公開×地域庁舎管内別】



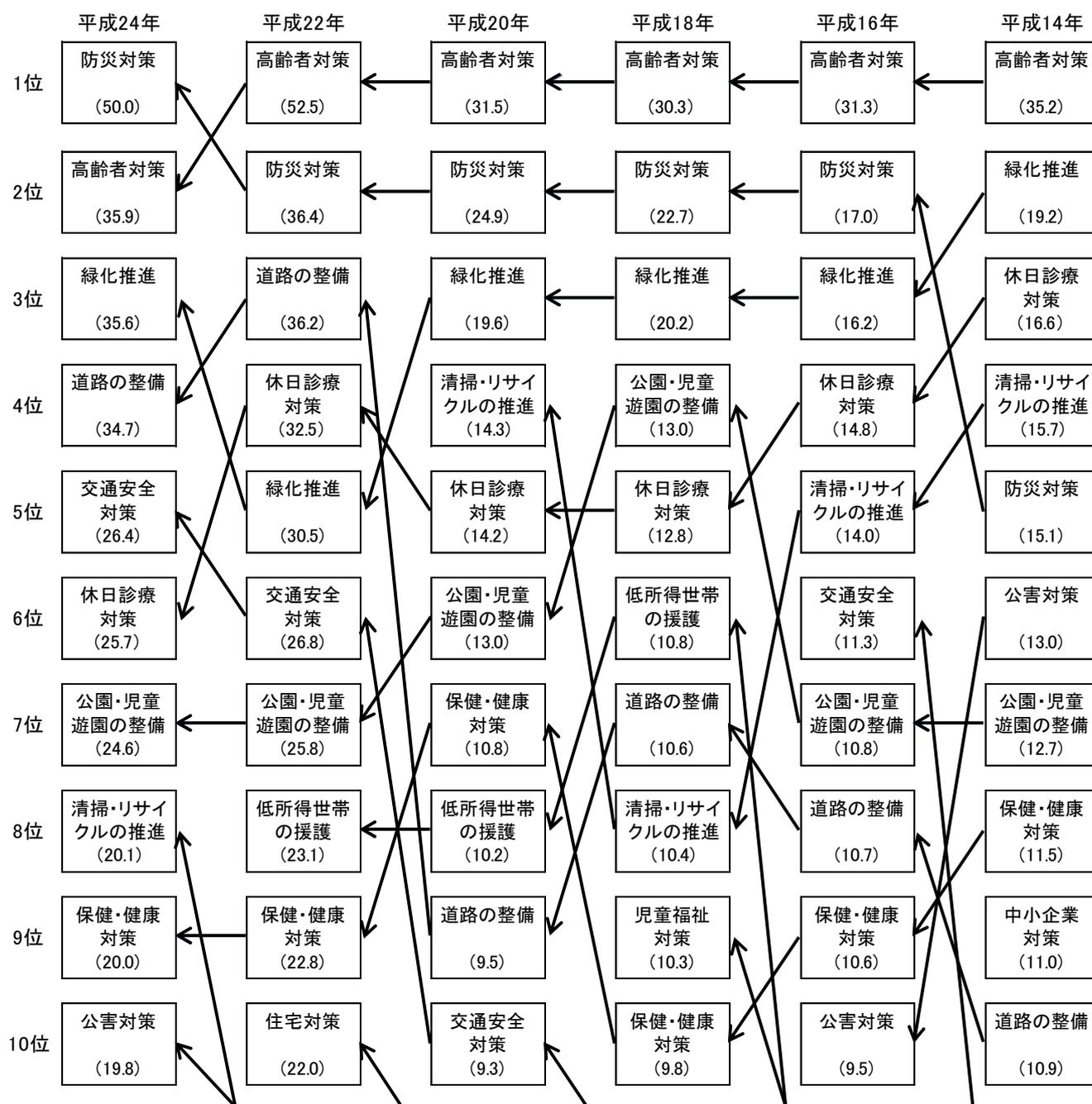
- ・地域庁舎管内別にみると、「感じている」と「やや感じている」を合わせた『感じている（計）』という人は蒲田地域庁舎管内で31.9%、大森地域庁舎管内で31.3%と3割強となっている。
- ・一方、「あまり感じていない」と「感じていない」を合わせた『感じていない（計）』という人は糎谷・羽田地域庁舎管内で52.7%と他の地域庁舎管内に比べ高い割合となっている。

問 31 あなたは、大田区の施策の中で、特に何に力を入れてほしいと思いますか。(〇はいくつでも)



・全体で見ると、「防災対策」が50.0%と最も割合が高くなっている。次いで「高齢者対策」(35.9%)、「緑化推進」(35.6%)、「道路の整備」(34.7%)、「交通安全対策」(26.4%)の順となっている。

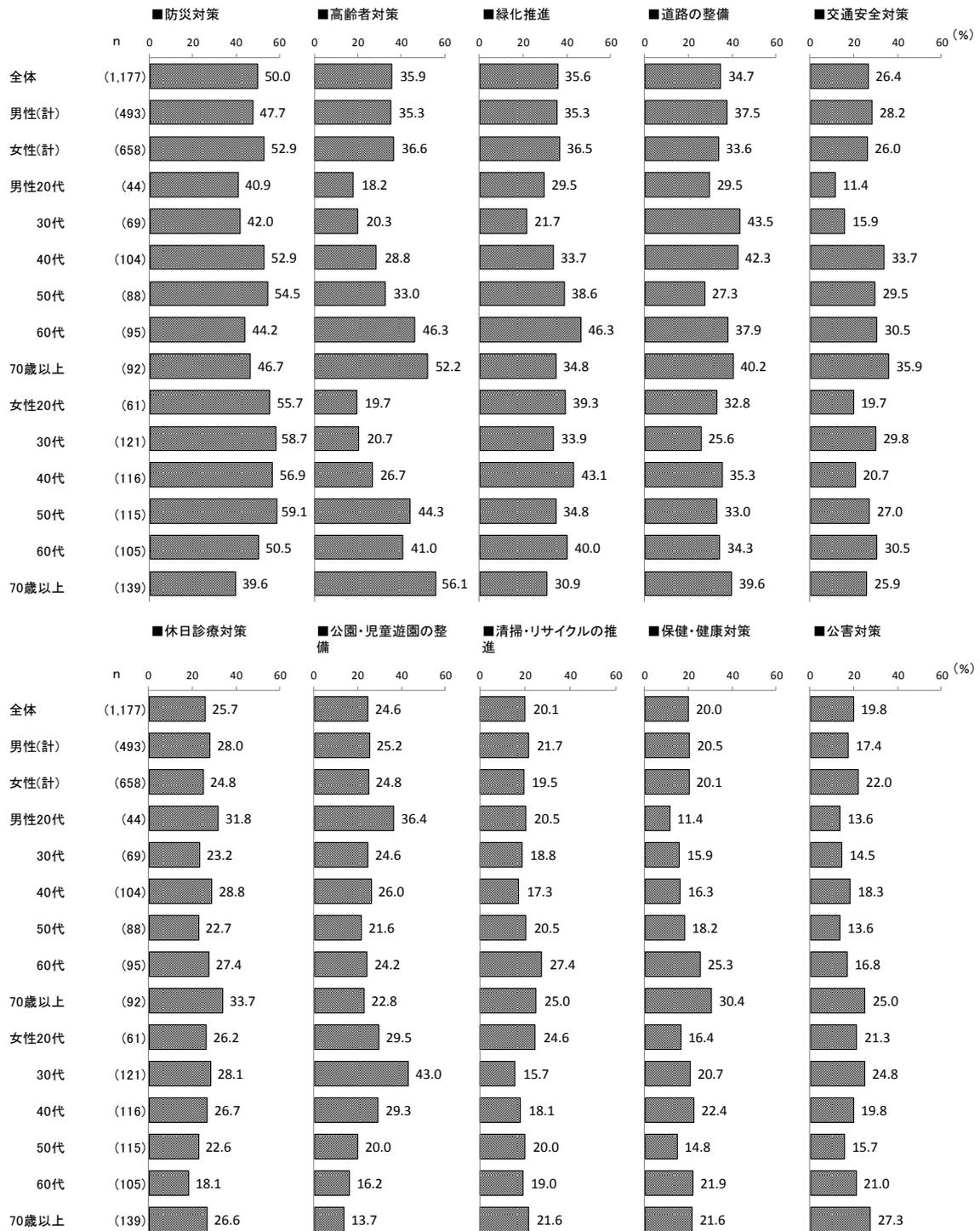
【施策要望：過年度比較（上位10位）】



※平成22年度から施策要望の回答条件が「3つまで」から「いくつでも」に変更となっている。  
 そのため、割合の変化については、平成20年度以前と比較する際は要注意。

- ・過去5回の調査結果と今回の結果の推移をみると、上位2位については平成16年以降変動がなかったが、今回は1位が「防災対策」、2位が「高齢者対策」となっている。
- ・前回5位の「緑化推進」は3位と順位を上げており、かわって前回4位の「休日診療対策」は6位に順位を下げている。
- ・また、前回10位以内に入らなかった「清掃・リサイクルの推進」、「公害対策」が順位を上げている。

【施策要望×性／年代別（上位10項目）】



- 上位10項目を性別にみると、「防災対策」では女性（計）が52.9%と男性（計）47.7%に比べ5.2ポイント、「道路の整備」では男性（計）が37.5%と女性（計）33.6%に比べ3.9ポイント、「公害対策」では女性（計）が22.0%と男性（計）17.4%に比べ4.6ポイント高くなっている。
- 年代別にみると、男性30代では「道路の整備」が43.5%、60代では「緑化推進」が46.3%、同じく60代で「清掃・リサイクルの推進」が27.4%と他の年代に比べ高い割合となっている。
- 女性30代では「公園・児童遊園の整備」が43.0%、50代では「防災対策」が59.1%、70歳以上では「高齢者対策」が56.1%と他の年代に比べ高い割合となっている。

【施策要望×地域庁舎管内別（上位5位）】

							(%)
	n	1位	2位	3位	4位	5位	
全体	1,177	防災対策 50.0	高齢者対策 35.9	緑化推進 35.6	道路の整備 34.7	交通安全対策 26.4	
大森地域庁舎	352	防災対策 50.9	緑化推進 38.9	道路の整備 38.4	高齢者対策 36.4	公園・児童遊園の整備 29.5	
調布地域庁舎	303	防災対策 50.5	高齢者対策 35.6	緑化推進 33.3	道路の整備 29.0	交通安全対策 28.4	
蒲田地域庁舎	351	防災対策 49.9	緑化推進 35.6	高齢者対策 35.3	道路の整備 33.6	休日診療対策 25.1	
糎谷・羽田地域庁舎	133	防災対策 48.1	道路の整備 39.8	高齢者対策 37.6	緑化推進 33.1	休日診療対策 28.6	

- ・ 上位5項目を地域庁舎管内別にみると、全ての地域庁舎管内で1位は「防災対策」となっている。
- ・ 2位にあげられている項目は、大森地域庁舎管内、蒲田地域庁舎管内で「緑化推進」、調布地域庁舎管内で「高齢者対策」、糎谷・羽田地域庁舎管内で「道路の整備」となっている。
- ・ 3位にあげられている項目は、大森地域庁舎管内で「道路の整備」、調布地域庁舎管内で「緑化推進」、蒲田地域庁舎管内、糎谷・羽田地域庁舎管内で「高齢者対策」となっている。

